

令和6年8月8日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

開催日	令和 6 年 8 月 8 日（木）		
場 所	第 1 委員会室		
開 会	午前 9 時 00 分		
閉 会	午前 11 時 54 分		
出席委員			
教 育 長	加 藤	裕 之	
委 員	阿 部	博 道	
委 員	岸 田	玲 子	
委 員	岡 田	卓 巳	
説明のために出席した職員			
教育委員会事務局次長	岩 瀬	均	
庶 務 課 長	塩 澤	満	
学 務 課 長	北 野	亘	
指 導 室 長	石 坂	泰	
すみだ教育研究所長	土 井 翔	太	
地域教育支援課長	大 八 木	努	
ひきふね図書館長	有 澤 恵	美 子	
教育委員会事務局副参事	山 崎	紀 之	

2 議題について

議決事項

議案第46号 令和7年度使用墨田区立中学校教科用図書採択について

議案第47号 令和7年度使用墨田区立特別支援学級用教科用図書採択について

3 会議の概要について

○教育長 それでは、本日の教育委員会を開会します。本日の会議録署名人は、阿部委員にお願いします。本日は、議決事項2件を予定していますが、日程に先立ち、会議の傍聴の取扱いについてお伝えします。まず、会場については、通常よりも傍聴希望者が多いものと想定し、教育委員会室よりも広い、第1委員会室を会場といたしました。次に、傍聴人の定員ですが、「墨

田区教育委員会会議傍聴規則」第3条第1項の規定では、定員は10人としていますが、本日の会議については、同条第2項の規定により、一般の傍聴を40人までとし、その他に、区議会議員及び報道関係者の席も認めることといたしましたので、ご承知おき願います。それでは、議決事項第1・議案第46号「令和7年度使用墨田区立中学校教科用図書採択について」の審議に先立って申し上げます。本件に関連しまして、小山委員から、日本文教出版株式会社発行の教育に関する書籍の執筆に携わっている旨、事前にお申出をいただいています。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条6項において、教育委員会の委員は自己の従事する業務に直接の利害関係のあるものについては、その議事に参与することができないとされています。そのため、日本文教出版株式会社発行の教科書が対象となる教科・種目と、対象とならない教科・種目の議案に分け、議事を進めていきます。

それでは、まず、日本文教出版株式会社発行の教科書が対象となる教科・種目の教科書採択の議事を行いますので、小山委員にはここでご退席をいただきます。

(委員退席)

議決事項第1・・・資料番号【46-1～46-3】

議案第46号「令和7年度使用墨田区立中学校教科用図書採択について」を上程し、指導室長が説明する。

○**教育長** 次に、審議に入る前に、これまでの経過等について確認させていただきます。「墨田区立小・中学校教科用図書採択事務取扱要綱」に基づき、本年5月17日から6月7日までの間、「教科用図書調査委員会」を設置して専門的な調査を行うとともに、6月4日から7月2日までの間、ひきふね図書館にて教科用図書を展示して、ご来場された区民の方々からご意見をいただきました。5月27日から6月10日までの間には、学校の教員向けに教科用図書の展示会場を2か所設けて展示し、学校ごとの意見を集約し、調査報告書を受け取りました。また、6月17日に「教科用図書採択検討委員会」を立ち上げ、教科用図書調査委員会からの報告、学校からの調査研究報告、区民の方々からの意見等を参考として、7月1日までの間、計3回の検討委員会を開催し、全ての教科用図書について検討を行いました。そして、7月17日に本検討委員会から報告書を受け取りました。さらに、委員の皆さんには、全ての教科用図書を実際に手にして、教科用図書調査委員会からの報告、学校からの調査研究報告、教科用図書採択検討委員会報告書等にも目を通していただきながら、教科用図書の細部にわたり、検討していただいたところです。なお、本日も会場に教科用図書を用意していますので、必要に応じて確認していただきながら、審議をお願いいたします。また、本日は検討時間が限られていることから、特に推薦したい教科用図書についてご発言いただきますようお願いいたします。次に、10教科16種目について審議をいたします。なお、各教科等の審議の冒頭に、学習指導要領に定める教科ごとの目標等について、指導室長から説明をしてもらいます。また、採択の審議中に、事務局側で教科用図書の入替えを順次行っていきますので、予めご了承ください。それでは、「社会科・地理分野」について審議いたします。指導室長、説明をお願いいたします。

○**指導室長** 社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す

す。（１）我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事情や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。（２）地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、考察・判断したことを説明したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。（３）日本や世界の地域に関わる諸事情について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする事の大切さについての自覚などを深める。以上のことが重視されております。現在使用している社会科・地理分野の教科用図書は、「株式会社帝国書院」でございます。全４社からの採択をお願いいたします。

○**教育長** それでは、「社会科・地理分野」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願いいたします。私は、帝国書院の教科書を推薦したいと考えます。理由は、巻頭が充実しており、社会を学ぶために必要な視点を学ぶことで単元の学習効果が上がると考えます。また、QRコードが充実していて、アウトプットが充実しています。それから、NHK for Schoolのリンクがあり、教員が授業準備を行う際に役立ちます。また、実際の授業でも効果的な授業が展開できると考えます。ほかにございますでしょうか。

○**岸田委員** 私も帝国書院を推薦したいと思います。東京書籍と比較した点があります。東京書籍は、世界の食事や持続可能な社会の実現に向けてというテーマで、写真が多く掲載されており、生徒が興味を持つと思いました。さらに、随所に「聞かせて中学生」というコーナーがあります。世界の中学生や県内の中学生の声が掲載されている点が、テーマを身近に感じられ、良いと思います。一方で、帝国書院は、地図の見方について、地理的な視点や考え方を示しています。例えば、地図帳を活用した例という学び方がところどころ紹介されています。教員も地図帳と一緒に見てみましょう、と指導しやすいと思います。さらに、地図と地図帳に関して、索引が大事だと考えます。帝国書院は、あいうえお順になっている一方で、東京書籍さんはあ行、か行になっています。生徒は、あいうえお順の方が検索しやすいと思います。以上から、帝国書院を推薦します。

○**教育長** それでは、「社会科・地理分野」について採択をします。社会科・地理分野の教科用図書は「株式会社帝国書院」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○**教育長** それでは、社会科・地理分野の教科用図書は、「株式会社帝国書院」を採択することに決定いたします。次に、「社会科・歴史分野」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○**指導室長** 社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。（１）我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解

するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(2) 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。(3) 歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を尊重しようとするものの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。以上のことが重視されております。現在使用している社会科・歴史分野の教科用図書は、「東京書籍株式会社」でございます。全9社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「社会科・歴史分野」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくをお願いいたします。

○阿部委員 私は、東京書籍を推薦します。個人的な話ですが、私が中学、高校の頃は、歴史は事件や年号を一生懸命覚えて、試験に備えて記憶していました。過去の歴史を学んで役に立つのだろうかという疑問に思った記憶があります。しかし、実際に社会に出ると、様々な事象にぶつかり、歴史が面白い学問であると気づきました。歴史を通して各時代の人々がどのような問題に直面し、それにどう対処したかを学ぶことは、現在や未来の様々な問題に対する洞察を深める手助けとなります。振り返って、学生の頃もっと勉強しておけばよかったかなと思っています。東京書籍は、巻頭になぜ歴史を学ぶのかの説明がされています。今申し上げたように、歴史は過去を覚えるだけでなく、現在や未来の課題を解決するヒントを与えてくれるということが巻頭に載っております。歴史の教科書は古代、中世、近世、近現代と時代に分かれています。各教科書はそれぞれ説明に特色があります。中でも、山川出版と東京書籍は、説明や取り上げる課題のバランスが全体的に取れており、一貫性がありました。山川出版は、各時代に入る前に図式化した年表があり、世界史と日本史の各時代を最初に図示しており、世界と日本のつながりを分らせる工夫がされています。さらに、ほかの教科書と比べて情報量が多く、歴史に興味を持つ生徒は、更に自発的に学習を進める誘因になります。一方で、東京書籍は簡潔で分かりやすい特色があります。要点を押さえており、QRコードで各時代を参照すると、動画や図版が出て、子どもたちが自発的に学習を進められるよう工夫されている印象を受けました。山川出版は、詳細な内容で歴史を語り合っほしいなという印象は持つ一方、1時間と限られた時間でどこまで踏み込んだ学習ができるかと考えると、多少、先生や生徒の負担が大きく、未消化の部分ができる懸念があります。また、振り返りの観点から、東京書籍は分かりやすいまとめ方をしています。章末に世界史と日本史の年表を記入する欄があり、時代の流れをつかむよう工夫されています。それから、確かめよう、振り返ろう、深めようと3段階で学ぶ構成がなされています。他方、山川出版は、章末で学んだことを生徒にまとめさせる欄がありますが、ある程度、体系的に理解ができた生徒が自発的に文書にまとめるスタイルです。これは、学力が相当ついた子でないと自分でまとめるのは大変な印象です。総合的に考えて、基礎的な学力をつける観点で、簡潔な説明とバランスが取れている東京書籍を推薦したいと思います。

○岡田委員 私も東京書籍が良いと思います。その上で、東京書籍以外の教科書について意見します。教育出版について、各ユニットの見出しが子どもの興味をかき立てるような工夫がされています。また、各章のまとめが見開き2ページで見やすい年表形式にまとまっています。しかし、振り返りの内容が基本的な重要事項を振り返るという点にとどまっており、様々な角度から歴史を考えさせる点が足りないと感じます。次に、日本文教出版です。各節ごとに問いを立て、章の振り返りで節ごとの問いをもう一度考えさせる、という構成は大変工夫されていると感じます。一方で、振り返りの問いの内容が多少高度に感じ、指導する教員の工夫が必要になると感じました。最後に山川出版です。阿部委員からもお話があったように、情報量が多くて素晴らしいと感じました。ただし、全体的なバランスやデジタルコンテンツも含め考えると、東京書籍が最も望ましいと感じました。

○教育長 ほかにご意見ございますでしょうか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「社会科・歴史分野」について採択をします。社会科・歴史分野の教科用図書は、「東京書籍株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、社会科・歴史分野の教科用図書は、「東京書籍株式会社」を採択することに決定いたします。次に、「社会科・公民分野」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。(1) 個人の尊厳と人権の尊重の意義、特に自由・権利と責任・義務との関係を広い視野から正しく認識し、民主主義、民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり、現代の社会生活及び国際関係などについて、個人と社会との関わりを中心に理解を深めるとともに、諸資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を現代の社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察したり、現代社会に見られる課題について公正に判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。(3) 現代の社会的事象について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。以上のことが重視されております。現在使用している社会科・公民分野の教科用図書は、「教育出版株式会社」でございします。全6社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「社会科・公民分野」の教科用図書について、委員の皆さんのご意見をよろしく願います。

○岡田委員 私は、現行使用している教育出版を推薦します。例えば、前半の基本的な人権について、導入で生命の大切さを学び、だからかけがえのない個人を尊重することが大切であると丁

寧に記載されています。生徒の生活体験に関連し、引きつけるような文章記述が随所に見られました。また、各章にウォーミングアップ公民という導入部があり、それが最後の振り返りでもう一度同じ部分を考えさせる、繰り返しの構成になっています。この工夫も大変よくできていると思います。あと、各ページの随所に、ホップ・ステップ・ジャンプのジャンプという発展的な内容を記載した部分があります。生徒の思考を深める材料として良いものだと感じました。それから、領土問題について他社に比べて過不足なく丁寧に論じられていると思いました。特に、領土問題を論じたその後のページで、外交の役割はなぜ重要かというテーマを掲げています。外交の役割を領土問題の平和的な解決と絡めて述べている点も優れていると思いました。以上を踏まえ、私は教育出版の教科書を推薦します。

○阿部委員 私も教育出版を推薦します。内容的には、岡田委員から、詳細なご説明があったとおりに思います。公民分野は中学生で初めて本格的に勉強します。その点を考慮し、できるだけ平易に説明しているという観点で各教科書を比較しました。教育出版は、小学校で学んだ事項や地理・歴史に関連づけて、今の学習がどこにつながるのか学習できる工夫がされています。もう一つ大きな特色は、SDGsを意識的に取り上げている点です。各項目がSDGsのどの表題に関連しているのかという点を明記しています。公民は、教え方が難しい学科だと思います。例えば、株式会社や為替相場、株取引などの言葉が多く出てきます。エシカル消費という言葉も載っています。また、時事問題では、パレスチナ問題やAPEC、RCEPなど新聞の時事用語もどんどん出てきます。これから日本の未来を考える上で、メタンハイドレートや熱水鉱床なども紹介されており、随分最先端のことを学ぶのだな、と驚きました。以上、総合的に考えて教育出版を推薦します。

○岸田委員 教育出版と東京書籍の50ページは平等権について扱っています。東京書籍は様々な差別にどう平等を目指すかという視点で解説しているのに対し、教育出版は差別のない社会を作るため私たちは何ができるかという視点から問いを投げかけています。また、教育出版に載っている識字教育を初めて受けた部落出身の方の作文は、文字を学び、生きる喜びを知ったと書かれており、大切だと感じています。さらに、在日外国人への差別について、東京書籍は人権の保障が重要であると説いています。一方で、教育出版はともに生きることを再考すべきだと書いてあり、私は非常に重要なことだと感じます。以上、総合的に判断して、教育出版を推薦します。

○教育長 それでは、「社会科、公民分野」について採択をします。社会科・公民分野の教科用図書は、「教育出版株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長 それでは、社会科・公民分野の教科用図書は、「教育出版株式会社」を採択することに決定いたします。次に、「数学科」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。（１）数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。（２）数学を活用して事象を論理的に考察する力、

数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。（３）数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。以上のことが重視されております。現在使用している数学科の教科用図書は、「学校図書株式会社」でございます。全７社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「数学科」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしく願います。私は、日本文教出版株式会社を推薦します。その理由は、墨田区の子どもの現在の学力が段階的に向上していると感じているからです。教科書の情報量も適切で、重要なポイントが絞られていて、アウトプットの機会が多い点、問題は急激に難易度が変わらず、その難易度は段階的に上がる点、さらに、巻末の活用問題例は、正答率が低い問題を取り上げている点などが評価できます。これを通じて、墨田区の中学生の数学の学力を更に上げていくと考えています。以上から、日本文教出版株式会社を推薦したいと思います。では、ほかの委員の方で何かご意見ある方、いらっしゃいますでしょうか。

○岸田委員 私も日本文教出版が良いと思います。数学は、小学校で習った算数を踏まえ、新たな学習課題に取り組む教科です。最初の理解ができなければ中学生が数学に苦手意識を持ってしまう可能性があるため、ポイントが明確に絞られている教科書は重要です。日本文教出版は、各章の始めに必ず復習が出ており、次の章へ進む前に前の章を確認できるようになっています。また、算数が苦手な生徒でも理解しやすいように、具体的な数値を使った加法減法の説明があり、生徒が計算を理解しやすくなっています。また、難易度が上がる箇所では色分けがされており、注意すべき箇所が強調されています。さらに、教科書の後半部分では基本的な問題だけでなく、より進んだ問題もあるため、応用問題に挑戦したい生徒にも対応できます。これらの理由から、基礎から応用まで幅広い学習をカバーする日本文教出版を推薦します。

○阿部委員 質問です。基本的な学力が伸びている現状を踏まえて、現行の教科書を変更することについて混乱や懸念はないでしょうか。

○指導室長 教科書が替わることで、大きな影響はございません。逆に、今回、教科書を替えることで、なぜこの教科書を採択したのか、この教科書でどのような指導をしてもらいたいのか、子どもたちに学んでもらいたいのかを、事前に各学校の教員へ周知していくことによって、スムーズに使用できると考えております。

○教育長 補足します。現状墨田区の子どもたちに必要なことは、情報を絞り、目標を更に高く設定することです。日本文教出版教科書を使用すると、更なる学力向上が期待できるため、今回推薦をします。

○阿部委員 更なる学力向上を目指すということで、私も賛成です。

○教育長 ほかにございますか。

（発言する声なし）

○教育長 それでは、「数学科」について採択をします。数学科の教科用図書は、「日本文教出版株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長 それでは、数学科の教科用図書は、「日本文教出版株式会社」を採択することに決定いたします。次に、「美術」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化に関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。（２）造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（３）美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。以上のことが重視されております。現在使用している美術の教科用図書は、「日本文教出版株式会社」でございます。全３社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「美術」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願いいたします。

○岸田委員 私は、現行の日本文教出版を推薦します。生徒自身が制作できるような作品が掲載されており、作品を創る前の発想のヒントも丁寧に書かれています。「絵を描きましょう」や「創りましょう」と言われても何を創ればいいのかわからない生徒に、発想の手だてが役立つと感じます。また、描き方や創り方も詳しく説明され、生徒の作業状況が丁寧に描かれています。さらに、研究授業で見学した際に、生徒たちが教科書を通して話し合いながら、楽しく丁寧に作品を創っていたので、現行の日本文教出版を推薦します

○教育長 私も日本文教出版の教科書を推薦します。具体的なヒントが示されていて、生徒の意欲や活動意欲を引き出すことができると思います。また、2分程度の学習目標動画があるため、教員への指導の助けになると考えています。ほかに、何か委員の先生でご意見ある方いらっしゃいますか。

（発言する声なし）

○教育長 それでは、「美術」について採択をします。美術の教科用図書は、「日本文教出版株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長 それでは、美術の教科用図書は、「日本文教出版株式会社」を採択することに決定いたします。次に、「特別の教科 道徳」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考え方を深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てるとし、4つの視点として、

- A 主として自分自身に関すること
- B 主として人との関わりに関すること
- C 主として集団や社会との関わりに関すること
- D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

以上のことが重視されております。現在使用している道徳の教科用図書は、「日本文教出版株式会社」でございます。全７社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「道徳」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願い

いたします。

- 阿部委員 道徳学科の目標は、自分自身、人との関わり、集団や社会との関わり、生命や自然との関わりの4視点から学ぶことです。これらの視点からさまざまな題材を学ぶことで、生徒は深い洞察を得られると思います。私は、正解を導き出す勉強よりも、生徒が自分で考え、自分が置かれた状況でどうするかを決める機会を重視すべきだと感じています。そのため、教科書選びでは、誘引的な質問やヒントが少なく、生徒が自分で考えて結論を出す内容が望ましいと思いました。各教科書とも素晴らしい内容ですが、そのうちから最終的に日本文教出版と光村図書の教科書に絞りました。そのうえで、私は日本文教の教科書が最適と感じました。日本文教の教科書は、「いじめ」という課題について詳細に取り上げています。いじめの心理、加害者や被害者の視点などを考えさせる内容や関連する相談窓口へのQRコードなどがあります。また、人権作文で表彰された中学生の作品を掲載するなど、他の視点から考えられる機会も提供しています。さらに、朗読が聞けたり、書いた人のインタビューや経歴などの詳細情報が利用できる点も魅力的でした。最後に、教科書にはノートがついており、生徒が考えたことを記録する欄が用意されています。生徒が考えたことを文字に記録することは、学習の定着に有効だと感じています。総合的に考えまして、私は日本文教出版を推薦します。

- 教育長 私も日本文教出版を推薦します。いじめの問題が全国的に深刻であり、いじめにより生死に関わる事態になることもあります。日本文教出版では、6つのエピソードで多角的にいじめの問題を扱い、それには現代社会の情報化といじめの関係性も含まれます。いじめの問題は、ただ一つの科目で教えるだけでなく、他の科目や教育全体で学ぶべきだと考えます。その点で日本文教出版の教科書はいじめに関するテーマが時期を分けて散在している点が役立つでしょう。また、「道徳ノート」の活用を通じ、生徒が自分の思考を表現する手段が提供されます。さらに、「よりよく生きるために大切なこと」について考える教材が含まれており、未来志向な教育を育成する助けとなるはずです。以上の理由から、日本文教出版株式会社を推薦いたします。それでは、ほかにご意見ある方いらっしゃいますか。

(発言する声なし)

- 教育長 それでは、「道徳」について採択をします。道徳の教科用図書は、「日本文教出版株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

- 教育長 それでは、道徳の教科用図書は、「日本文教株式会社」を採択することに決定いたします。日本文教出版株式会社発行の教科書が対象となる教科・種目の教科書採択の議事は以上となります。小山委員に改めて入室いただき、採択を進めていきます。

(小山委員入室)

- 教育長 次に、「国語科」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

- 指導室長 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。(3) 言葉が持つ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。以上のことが重視されております。現在使用している国語科の教科用図書は、「光

村図書出版株式会社」でございます。全4社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「国語科」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願いいたします。

○小山委員 私は、光村図書を推薦します。現在、言語活動がどの教科でも要視されており、その基礎が国語だと思えます。そのため、国語の授業は大切だと思う反面、答えを1つ求めるような指導内容ではありません。そのため、国語科の教員は指導が難しいということを耳にします。現在の学習指導要領の内容を踏まえながら、子どもたちに分かりやすく指導していくことが大切だと思います。その上で光村図書の教科書を推薦します。教材の最後に学習の内容がまとめてある「学びの扉」について、見通しを持つ、捉える、読み深める、考えを持つ、振り返る、学習の流れが視覚的に示されています。生徒に学習の見通しを持たせ、教員が指導しやすい印象があります。また、「学びの鍵」では、課題解決のための資質能力を焦点化して、図解で示しています。例えば、登場人物の心情をグラフで示しており、段落はどのように捉えるか、それを巻末の資料編の中で、まとめて1つのテーマごとに、分かりやすくまとめており良いと思います。また、語彙ブックが付いており、教科書の中に差し込んであります。生徒が豊かに表現をするために必要な語句、描写とか言動とか思考を種類で分類されています。学力をつけるときは、読む・聞く・話すに加えて、書く力も重要です。子どもたちが表現するとき、語彙ブックを使い豊かな表現ができる構成が良いと思います。総合的に判断して、光村図書を推薦します。

○岸田委員 私も光村図書を推薦します。光村図書と三省堂を比較しました。三省堂について、1年生から3年生の内容で思考方法の一覧が出ています。これは、国語だけではなく、様々な分野でためになると思えました。次に古文の扱いも比較しました。光村図書では、古文の解説が細かく、文言ごとに現代語訳が書かれていたのに対し、三省堂は現代語訳を別途示していますが、現代語訳の提示方法は高校教科書とも一致し、早い段階で興味を持つことができると感じました。ただし、漢文の扱いで微妙な違いがありました。三省堂は「矛盾」が紹介されており、同様に白文や訓読文という形で説明しています。また、最初から「矛盾」のところに訓読文が出ていて、そしてレ点、一、二点が出ています。一方で、光村はありません。中学で、訓読文はやらなくても良いですが、高校へのステップとしてつながっていくと思えました。どちらも良い教科書ですが、現行光村図書を使用していることもあり、総合的に判断して、光村図書を推薦します。

○教育長 ほかにご意見ございますか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「国語科」について採択をします。国語科の教科用図書は、「光村図書出版株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、国語科の教科用図書は、「光村図書出版株式会社」を採択することに決定いたします。次に、「書写」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 書写の指導事項は、各教科等の学習活動や、日常生活に生かすことのできる書写の能力を育成することが重要となります。特に我が国の伝統的な文字文化を継承し、これからの社会に役立つ様々な文字文化に関する知識及び技能について理解し、文字を効果的に書くこと

ができる力を育成することが大切であるとされています。現在使用している書写の教科用図書は、「光村図書出版株式会社」でございます。全4社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「書写」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしく願います。

○小山委員 書写は、教員にとって指導が難しい教科です。教員にとって指導がしやすいかどうかを重視しました。4社比較し、私は光村図書の教科書を推薦します。内容を見ると「考えよう、確かめよう、生かそう」と学習の流れが3つのステップで示されています。教師も生徒も見通しを持って学習することができると思いました。「確かめよう」に関しては、筆の運びのポイントが示されており、生徒にとって分かりやすいです。同様に、どの教材のお手本にも、「学びの鍵」がついていて、狙いや学習のポイントがはっきり分かるように示されています。これも、生徒自身が学習を進めやすいと思います。また、別冊に書写ブックという硬筆練習帳が付いています。取り外しでき、筆で学習したことを硬筆練習帳でも練習できる仕様で良いと思いました。以上から、光村図書を推薦します。

○教育長 ほかに委員の皆さんから何かご意見ございますでしょうか。

○岸田委員 私も光村図書の教科書を推薦します。ただし、三省堂の教科書も良いところがありました。例えば、「書き方を学ぼう」について、字形の整え方と筆使いが丁寧に書いてあります。これから丁寧に硬筆を書こう、毛筆をやろうというときに、この整え方は非常に大事です。一方で、毛筆の筆使いについては、光村図書がより丁寧に、行書の書き方などを詳しく解説しています。これは生徒が理解しやすいと感じました。また、3年間活用できる書写ブックも3年間役に立つと思います。以上から、光村図書を推薦します。

○教育長 ほかにご意見よろしいですか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「書写」について採択をします。

書写の教科用図書は、「光村図書出版株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、書写の教科用図書は、「光村図書出版株式会社」を採択することに決定いたします。議事の都合により、ここで教育委員会を一旦休憩します。なお、再開は、午前10時40分とします。

(休憩)

○教育長 教育委員会を再開いたします。それでは、引き続きまして、「地図」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 教科用図書としての地図の活用については、地図や統計、写真などの情報を読み取ること、社会的事象を位置や空間的な広がりなどを考慮して地図上で捉えること。地域の変容や軌跡を捉え、地域の課題や将来像などについて考えることが大切であり、他教科や日常生活においても、地図帳を活用した指導を行い、地図を自在に活用できるようにすることが重視されています。現在使用している地図の教科用図書は、「株式会社帝国書院」でございます。全2社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「地図」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしく願います。

いたします。では、私からは、株式会社帝国書院を推薦いたします。各セクションでの鳥瞰図がイラスト入りで分かりやすく示されていることと、日本の位置や面積を他国と比較するための記述が詳しい点が良いと思いました。また、歴史の中の地図が学生が理解しやすいように詳細に書かれています。例えば、アルタミラ洞窟のような具体的な記述は、学生にとって地図学習をより身近なものにする助けとなるでしょう。ただし、東京書籍の版も視覚的には見やすいです。これはあくまで感覚的な部分かもしれませんが、それでも帝国書院の教科書が総合的に優れた内容であり、生徒にとって有益だと考えています。

○岸田委員 私も帝国書院を推薦します。最初に、世界の気候に関する図示が大きく、見やすいと感じました。また、先ほど教育長が指摘した鳥瞰図の例として、ブラジルや南アメリカなどがイラストで描かれていて、生徒が興味を持つのに役立つと思います。さらに、帝国書院の教科書は他の教科との関連性も強く、例えば134ページの「水をめぐる東京の歴史」では、地形、防災、歴史の問いとともに、これらのテーマを地図上で探るきっかけになります。これにより他の科目とのつながりを深めて学習できます。同じく159ページでは、日本の自然災害と防災について、プレートの図を大きく描いています。ここでは、理科の知識を活用して、日本がどれだけプレートに囲まれているかを理解することができると思います。以上から、帝国書院を推薦します。

○教育長 ほかにご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「地図」について採択をします。地図の教科用図書は、「株式会社帝国書院」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、地図の教科用図書は、「株式会社帝国書院」を採択することに決定いたします。次に、理科について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 自然の事物・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。(2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。(3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。以上のことが重視されております。現在使用している理科の教科用図書は、「株式会社新興出版社啓林館」でございます。全5社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「理科」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしく願いいたします。私は、株式会社新興出版社啓林館を推薦します。まず、小学校の内容との連続性がよく考慮されており、例えば小学校で学んだ節足動物や昆虫について、丁寧かつ詳細な解説がされています。これにより、生徒が学習内容を深めて理解する手助けになると思います。次に、写真とイラストが同時に載っていると生徒が分かりやすいです。写真を見せるよりも、イラストで教員が解説すると子どもたちが理解しやすい面もあります。生徒はいずれかを見て概念を理解し、それから他方を見て理解を深めることができます。加えて、QRコードで問題にアクセスでき、振り返りシートもあります。これらは学習のアウトプットを促進し、知識を定着させるのに役立ちます。私はまず基本的な事項をしっかりと理解し、その上で応用問題に進む

ことが重要だと考えています。以上から、私は啓林館を推薦します。

- 岡田委員 私も啓林館を推薦します。一方で、学校図書の教科書の内容も非常に優れていると思いましたので、その点について触れたいと思います。まず、学校図書の教科書の特徴として、各章の初めに1ページのまとめが設けられている点が挙げられます。これは「学びの足跡」、そして「振り返ろう」「つなげよう」の形で前章の復習や振り返りが行え、一連の学習をコンパクトに整理できます。これは効率的な学習に役立つと思います。次に、学校図書の教科書の説明が丁寧です。たとえば、「水溶液とイオン」の章では、原子の構造から始まり、順を追って電流が水溶液に流れる現象を詳細に説明しています。読むことによる理解を重視する観点からすると、学校図書の構成は分かりやすいと言えます。反対に啓林館の教科書は、冒頭蒸留水には電流が流れないという記述から始まり、すぐに実験するという内容です。実験を中心にして生徒たちの知的好奇心や興味を喚起するという構成です。読んで理解するという面では、学校図書の構成というのは分かりやすいと思います。一方で、教員の立場だと、啓林館の教科書で、まず実験で子どもたちに知的好奇心を持ってもらう構成のほうが指導しやすいと感じました。また、QRコードから飛べる振り返りシートなどアウトプットの量が豊富です。現状墨田の子どもたちには、アウトプットが求められているため、啓林館を推薦します。

- 教育長 ほかに委員の皆さん、ご意見ございますか。

(発言する声なし)

- 教育長 それでは、「理科」について採択をします。理科の教科用図書は、「株式会社新興出版社啓林館」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。（「異議なし」の声あり）

- 教育長 それでは、理科の教科用図書は、「株式会社新興出版社啓林館」を採択することに決定いたします。次に、「音楽・一般」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

- 指導室長 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。（１）曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。（２）音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。（３）音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。以上のことが重視されております。現在使用している音楽・一般の教科用図書は、「株式会社教育芸術社」でございます。全２社からの採択をお願いいたします。

- 教育長 それでは、「音楽・一般」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願いいたします。何かご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

- 小山委員 私は、教育芸術社を推薦します。まず、巻頭に示されている学習指導要領の思考力・判断力・表現力、知識・技能、学びに向かう力と、音楽の中で必要な歌唱、創作、鑑賞といった領域が表になっていて、その題材を使って何を子どもたちに身につけさせるか分かりやすい点が評価できます。次に、楽曲ごとに指導上の重点が明記されているため、指導内容が絞りやすいと考えます。また、学習目標や楽曲の紹介、具体的な学習活動が題材ごとに示されており、

生徒が学習の見通しを立てやすいと思います。さらに、デジタルコンテンツ充実しています。自宅でも自主的に練習できるような教材で良いと思いました。最後に、邦楽の歴史が詳細に記載されています。図や説明も示されていて、邦楽を学習するときに理解しやすいと思います。以上から、私は、教育芸術社を推薦します。

○岡田委員 私も、教育芸術社を推薦します。ただし、教育出版も遜色なく優れた教科書だと思います。冒頭にある学習マップについて、歌唱・創作・鑑賞のそれぞれの関連性が横見開き2ページで見やすくまとまって、大変使いやすいと感じました。また、昔の唱歌について、歌の背景や土地の風景などを丁寧に説明している印象です。さらに、創作の部分が非常に充実しています。創作活動の手順が実践的に示されていて、子どもたちがワークシートを併用しながら、主体的に創作活動を進めることができると感じます。また、デジタルアプリや音楽制作アプリなどの現代風の記事にも触れており好感を持ちました。その上で教育芸術社を推薦する理由は、カラピアノや伴奏などのデジタルコンテンツが充実していて、子どもたちが自主的に学習を進めることができ、非常に便利なコンテンツだと思ったからです。生徒の資質能力を更に育成できるため、現行の教育芸術社を推薦します。

○岸田委員 教育芸術社の15ページに、変声期について記載があります。中学生は、変声期を迎える時期でもあります。変声期に心がけることなどが書かれてあり、心遣いできるという点で教育芸術社が良いと感じました。

○教育長 ほかにご意見ございますでしょうか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「音楽・一般」について採択をします。音楽・一般の教科用図書は、「株式会社教育芸術社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、音楽・一般の教科用図書は、「株式会社教育芸術社」を採択することに決定いたします。次に、「音楽・器楽合奏」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 器楽の指導事項として、生活や社会において音楽が果たしている役割が感じ取れるもの、生徒が我が国や郷土の伝統音楽のよさを味わい、愛着を持つことができるよう工夫することが重視されています。現在使用している音楽・器楽合奏の教科用図書は、「株式会社教育芸術社」でございます。全2社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「音楽・器楽合奏」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願いいたします。

○小山委員 私は教育芸術社を推薦します。楽器の成り立ちや代表曲が写真とともに詳細に紹介されている点、授業外でも音源を聞いて練習できる点が良いと思います。また、奏法についての解説動画が掲載されているため、生徒が自主的に練習できる環境が整っています。そして、練習曲がスモールステップのような構成になっています。最初に「よろこびの歌」で基本を学び、その上で「かっこう」や「聖者の行進」といった難易度の高い曲に進んでいきます。これにより、初心者生徒でも焦ることなく学ぶことができます。さらには、ギターの運指表が詳細にイラストで示されている点も優れていて、どの弦を弾くべきかが直感的に理解できます。以上の理由から、教育芸術社を推薦します。

○岡田委員 私も教育芸術社を推薦します。ただし教育出版も良い点があります。例えば、ギターセクションでは、一線で活躍する音楽家からのメッセージが載っており、これが生徒の興味を引くと考えます。また、「レッツプレー」以下、楽譜の分量が豊富です。特に後半の「レッツトライ」では、難易度が高く発展的な内容も収録されており、教員が取捨選択しながら指導しやすいと感じました。しかし、デジタルコンテンツの提供量などを考えると、生徒が使いやすさやスキルアップを考慮すると、現行の教育芸術社が良いと思います。

○教育長 そのほかにご意見ございますか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「音楽・器楽合奏」について採択をします。

音楽・器楽合奏の教科用図書は、「株式会社教育芸術社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、音楽・器楽合奏の教科用図書は、「株式会社教育芸術社」を採択することに決定いたします。次に、「保健体育」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。(2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。(3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。以上のことが重視されております。現在使用している保健体育の教科用図書は、「株式会社Gakken」でございます。全4社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「保健体育」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願いいたします。

○岸田委員 私は、Gakkenを推薦します。まず、章のまとめがキーワードで指定されていて、マルバツや選択肢形式で質問されているため答えやすいと思います。一方、大修館の教科書は章末問題が書かせるタイプが多く、取り組み方が異なります。そして、保健体育では、コミュニケーションが具体的に書かれています。また、お酒やタバコ、薬物に対する断り方や対処法も具体的に書かれています。特に、現在問題となっているオーバードーズ問題を考慮に入れて、生徒たちに丁寧に教えるべきです。以上の理由から、一生自分の体と付き合っていく保健体育の視点から、私はGakkenの教科書を推薦します。

○小山委員 私も、Gakkenを推薦します。大修館も教員にとって使いやすい教科書です。たとえば、けがの防止と応急手当の項目では、知識、技能、思考、判断、表現、主体的な学習態度の3点に分けて評価指標を示しており、これが教員にとっては指導や評価がしやすい一面があります。また、教科書のカバーを見ると、各章ごとに何年生のためのものかが一目でわかるので、生徒自身も学習範囲が把握しやすいです。一方、Gakkenの教科書は、課題発見やホームワーク、課題解決など、生徒にとって身近な言葉で学習内容が示されています。そのため、

学習内容が教員だけでなく生徒にも捉えやすいと思います。

○教育長 ほかにご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「保健体育」について採択をします。保健体育の教科用図書は、「株式会社 G a k k e n」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、保健体育の教科用図書は、「株式会社 G a k k e n」を採択することに決定いたします。次に、「技術・家庭 技術分野」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 技術による見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1)生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。(2)生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。(3)よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。以上のことが重視されております。現在使用している技術・家庭 技術分野の教科用図書は、「東京書籍株式会社」でございます。全3社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「技術分野」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願いいたします。私は、東京書籍株式会社を推薦します。まず、この教科書がプログラミング学習のスクラッチを用いており、これは墨田区の小学校のカリキュラムと一致しているため効率的な学習が可能です。また、デジタルコンテンツが豊富であり、動画以外にも器具の使用法や図鑑、ワークシートなどが提供されているため、教員が授業の指導方法を選択しやすいという利点があります。さらに、生徒が躓きやすい内容や安全な実施ポイントについて、「テクラボ」という形でまとめられているので、教員が指導しやすく、生徒が理解しやすいと考えます。以上から、東京書籍株式会社を推薦します。

○阿部委員 私も東京書籍を推薦します。まず、この教科書が学習の流れを明確に説明し、テクノロジーとSDGsのつながりを強調することで、学生の学習意欲を引き出している点が優れています。また、たくさんの写真やイラストが採用されており、詳細な説明も付けられているので、教材として非常に分かりやすいと思います。一方で、イラストや図が細かすぎて少々混雑して見える部分もありますが、その分詳細な情報が提供されていて学習の参考になります。安全と衛生に関しても、注意事項がしっかり強調されています。特に、東京書籍にはQRコードが用意されており、実際の動画を見ることで作業手順を理解しやすくする工夫がされています。さらに、情報モラル、セキュリティ、プログラミングといった、これからの子どもたちにとって重要な学習コンテンツについても充実しています。内容は詳細で消化するのに時間がかかるかも知れませんが、子どもたちには挑戦し学び続けてほしいと思います。

○教育長 ほかにご意見ございますか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「技術分野」について採択をします。技術分野の教科用図書は、「東京書籍株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長 それでは、技術分野の教科用図書は、「東京書籍株式会社」を採択することに決定いたします。次に、「技術・家庭 家庭分野」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。（１）家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（２）家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。（３）自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。以上のことが重視されております。現在使用している技術・家庭 家庭分野の教科用図書は、「東京書籍株式会社」でございます。全３社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「家庭分野」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしくお願いいたします。

○岡田委員 私は、東京書籍を推薦します。主なポイントとして、３社の教科書のうち、東京書籍と開隆堂は、「自立と共生を目指して」または「自立し、ともに支え合う生活へと」と言ったタイトルとサブタイトルを用いていますが、子どもたちが学習しながら理解するという意味では、東京書籍が最初に「自立」、その後に「地域社会との共生」を目指す、という流れが子どもたちにとって理解しやすいと感じました。個別の論点に移ると、防災の部分で、開隆堂は非常に詳細かつ充実した説明が述べられていますが、東京書籍の防災の章では、生活と緊密に関連した視点から、そこに生徒たちの身近な物事が何であるか、何ができるのかということが書かれていて、これは非常に実践的で優れていると感じました。また、東京書籍の教科書から防災のコンテンツへアクセスすると、災害への備えを掲載した防災・減災手帳という素晴らしいコンテンツがありました。さらに、各ページの下部に"生活メモ"という欄があり、ここには拡張的な内容や発展的な内容が書かれてあり、これらが指導の広がりを持つことができると思いました。最後に、全ての教科書に幼児教育に関する章がありますが、東京書籍の教科書ではこの章が学年の後半に現れます。これは、中学３年生全員が保育実習を行うという墨田区の実情では、この章立ては合致していると思います。以上、深い学びにつなげて効果的に生徒さんの資質能力を広げるという意味で、現行の東京書籍の教科書がいいのではないかと思います。

○小山委員 私も東京書籍を推薦します。一方で、開隆堂は、現在の大切な課題であるヤングケアラーについて詳しく書いてあり、評価できます。具体的な声を紹介することで、生徒たちがヤングケアラーの厳しさや困難を実感し、この問題への認識を深めることができると思います。また、調理の項目では、加工食品を使用した調理の例を多数紹介しており、これは現代の生徒にとって取り組みやすい内容でしょう。しかし、東京書籍には食物アレルギーについて具体的なデー

タが詳細に記載されており、これは学校生活で重要な問題です。教師や生徒が食物アレルギーに注意しながら学校生活を送る中で、この情報は非常に有用です。東京書籍の教科書では、食物アレルギーによる症状や、アレルギーのもととなる食品などが具体的に記述されています。これにより、生徒たちはアレルギーがある人の立場を理解し、思いやりの心を持つ機会を得ることができます。以上の理由から、私は東京書籍を推薦します。

○岸田委員 東京書籍の教科書は生活上の注意点やヒートショックなどの具体的な危険性を紹介し、生活に密接に関連した情報提供を行っていることが評価できます。さらに、調理のレシピがわかりやすく記載されており、生徒たちがすぐにでも挑戦できるようになっているのが良いと思いました。

○教育長 そのほかになにかご意見、ございますか。

(発言する声なし)

○教育長 それでは、「家庭分野」について採決をします。

「家庭分野」の教科用図書は、「東京書籍株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、「家庭分野」の教科用図書は、「東京書籍株式会社」を採択することに決定いたします。次に、「外国語」について審議をいたします。指導室長、説明をお願いします。

○指導室長 外国語について説明をいたします。外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともにこれからの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。以上のことが重視されております。現在使用している外国語の教科用図書は、「東京書籍株式会社」でございます。全6社からの採択をお願いいたします。

○教育長 それでは、「外国語」の教科用図書について、委員の皆さん、ご意見をよろしく願います。

○岡田委員 私は、東京書籍の教科書を推薦します。東京書籍の教科書は、各ユニットの冒頭に全体を概観するコンテンツがあり、QRを使ってデジタルでも閲覧できます。この点、三省堂の教科書は音声のみなので、ヒアリングが苦手な生徒にとってはハードルが高いかもしれません。東京書籍は、見開き2ページに4技能を全面に配置した。見易く、教員が教科書通りに教えられるようになっています。三省堂の教科書は1年生から3年生まで、必ずリスニングから始まりますが、東京書籍の教科書はテキストと音読のコンテンツがあるので、子どもへの取り組みやすさと教員の使いやすさが優れていると思います。また、昨今E S A T-J等も導入されて話す力が重要になる傾向にあり、東京書籍の教科書は各ユニットでコミュニケーションの題材が

提供され、より即興的なやりとりが求められる内容が取り上げられています。そして、東京書籍のデジタルコンテンツは非常に充実しており、子どもたちがスラッシュリーディングを行うためのスラッシュ機能や、マスキング機能などが満載されていて、さまざまな現実的な場面でのやり取りを特徴とする、リアルライフイングリッシュのコラム的教材が充実しています。さらに、各国や地域についてのコラムや本文の教材も豊富に含まれています。以上、東京書籍の教科書は現在も墨田区で使用されており、この教科書でこれまで子どもたちが英語の力をつけてきた実績もありますので、東京書籍が良いと思いました。

- 岸田委員 私も、東京書籍を推薦します。開隆堂や三省堂は小学校の復習やサイコロゲームで新しいクラスメートと親しくなれそうですが、東京書籍も自己紹介や好きなことについて話す教材があります。また、読み書きのコツが明記されており、特にAの母音の読み方のようなルールは子どもたちには役立つと思います。さらに、小学校で習った単語と新規の単語が明記されているので子どもたちは分かりやすいかと思います。墨田の子どもたちの中学英語の成績が上がってきているとのことで、教員が既に使い慣れているなら、東京書籍がいいと思います。

- 教育長 ほかにご意見ある方いらっしゃいますでしょうか。

(発言する声なし)

- 教育長 それでは、「外国語」について採択をします。外国語の教科用図書は、「東京書籍株式会社」を採択することにしたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

- 教育長 それでは、外国語の教科用図書は、「東京書籍株式会社」を採択することに決定いたします。それでは、議案第46号は以上のとおり採択することに決定いたします。

議決事項第2・・・資料番号【47-1～47-2】

- 教育長 続いて、議決事項第2・議案第47号「特別支援学級用教科用図書採択について」を議題に供します。事務局から説明をお願いします。

- 指導室長 本件について説明いたします。

特別支援学級につきましては、通常の学級のように、一つの教科用図書を固定的に採択するのは異なり、児童・生徒一人ひとりの実態に応じた図書を教科用図書として採択することになっております。特別支援学級で使用する教科用図につきましましては、3つの選択肢がございます。1つ目は、本区で既に採択している検定済教科用図書でございます。

2つ目は、特別支援学校において使用されている文部科学省が著作の名義を有する教科用図書でございます。3つ目は、一般に販売されている図書、いわゆる「一般図書」を教科用図書として使用するというものでございます。本区では、平成24年度までは、特別支援学級（固定学級）設置校が選んだ一般図書や、文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を個別に採択しておりました。しかし、一般図書については、採択後に絶版となり、供給が受けられなくなってしまった事例がございます。この場合、他の一般図書の中で児童・生徒にとって適当と思われるものがあっても、区が採択したその他の図書の中からしか選択できないこととなり、児童・生徒の実態に応じた図書が使用できなくなるという状況がありました。そこで平成25年度から、特別支援学級（固定学級）に在籍する一人ひとりの実態に応じた図書を、安定的に使用することが望ましいという観点から、文部科学省が発行する「特別支援学校用（小・中学部）教科用図書目録」に記載されている知的障害者用の全てと、東京都教育委員会が発行す

る「特別支援教育教科用図書調査研究資料」に記載されている全ての一般図書を採択する形としております。今回の採択につきましてもこの形で行うことが望ましいと考えております。検定済教科用図書につきましては、特別支援学級（固定学級）では、在籍する学年の教科用図書だけでなく児童・生徒の障害等の実態に応じて、下の学年の教科用図書や同学年で異なる教科用図書を使用することもできるということが法令で認められております。また、中学校の特別支援学級が、小学校用の検定済教科用図書を使用する場合には、本区の小学校で採択されている教科用図書であれば、使用することが認められております。文部科学省が著作の名義を有する教科用図書については、文部科学省が令和5年4月に発行した「特別支援学校用（小・中学部）教科書目録」の中の知的障害者用の教科用図書を使用することになっております。タブレット端末内に目録がございますのでご覧ください。また、この目録は、ホームページ上にも掲載されており、どなたでも確認することが可能です。本区で使用する「一般図書」については、東京都教育委員会が調査研究し、授業での使用が適切とされている一般図書の中から選ぶように各学校に通知しております。タブレット端末内にある資料が、東京都から報告されました「令和5～7年度使用特別支援教育教科書調査研究資料」です。こちらホームページ上に掲載されております。特別支援学級の教科用図書採択に関する法令根拠につきましては、学校教育法附則第9条及び学校教育法施行規則第131条第2項及び第139条でございます。以上で説明を終わります。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

○教育長 ただいまの説明について何かご質疑・ご意見はございますでしょうか。

○小山委員 特別支援学級において、文部科学省が著作名義を有する教科用図書や一般図書など、教科用図書として使用できるものはどの程度があるのでしょうか。

○指導室長 文部科学省が著作の名義を有する教科用図書や一般図書の数ですけれども、令和7年度使用の目録では、文部科学省が著作の名義を有する教科用図書には、知的障害者用として、小学校は国語、算数、生活、音楽が各1種ずつ合計4点ございます。中学校は国語、社会、数学、理科、音楽、職業・家庭が各1種ずつ合計6点ございます。令和7年度使用特別支援教育教科書調査研究資料、一般図書には各教科により数が異なりますが、合計で699点ございます。

○小山委員 各学校は、どのような基準で教科用図書を選ぶのでしょうか。

○指導室長 各学校では、児童・生徒の実態を一番に考えて教科用図書を選んでいきます。それに加えて、保護者の意向や、できる限り通常学級と同じ学習経験を提供したいという考えも重視しています。また、今の状況から子どもたちの学習の成長を実現するための取り組みも大事にされています。各学校ではこれらの要素を総合的に判断して、使用する教科用図書を選んでいきます。

○小山委員 各教科については、通常一冊の教科書が使用されるのでしょうか。または、複数の教科書を一度に使用することも可能なのでしょうか。

○指導室長 複数の教科書を使用することが可能です。特別支援学校学習指導要領において、個別的教育支援計画や指導計画に基づいて適切な教材を選定することが明記されておりますので、複数の教材を使用することが認められております。

○教育長 ほかにございますか。

（発言する声なし）

○教育長 それでは、令和7年度に特別支援学級で使用する教科用図書は、児童・生徒の能力及

び興味・関心等を考慮し、一人ひとりの実態に合った教科用図書を使用する趣旨から、特別支援学校において使用されている、文部科学省が著作の名義を有する教科用図書及び、この「特別支援教育教科用図書調査研究資料」に記載されている、全ての一般図書を採択することにしたと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

○教育長 それでは、令和7年度に特別支援学級で使用する教科用図書は、特別支援学校において使用されている、文部科学省が著作の名義を有する教科用図書及び、この「特別支援教育教科用図書調査研究資料」に記載されている、全ての一般図書を採択することに決定いたします。以上で、本日の議事は全て終了しましたが、そのほかに、委員の皆さんまたは事務局から何かございますか。

○指導室長 今回、採択していただきました教科用図書につきましては、次回の改定時までこのまま使用していきますので、よろしくお願いいたします。

○教育長 ほかにございますか。

（発言する声なし）

○教育長 ほかになければ、これで教育委員会を閉会します。